

会 議 録

1 会議名

第1回上越市同和対策等審議会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 第4次人権総合計画実施計画について（公開）
- (2) 人権・同和問題に関する市民意識調査について（公開）

3 開催日時

令和2年7月13日（月）

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面での協議

4 開催場所

—

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席者名（敬称略）

- ・委員：寺田喜男（会長）、荻原キミ子、宮下礼子、宇賀田房代、蓑輪富士子、渡邊秀明、嶋田守雄、磯貝芳彦、小黒正勝、青山尚子、栗原陽一、龍池妃都美、大塚和雄、佐藤睦子
- ・事務局：自治・市民環境部 共生まちづくり課 人権・同和対策室

8 協議結果

議題(1) 第4次人権総合計画実施計画について

- ・有効回答数 14 人
- ・「意見等なし」と回答した委員数 14 人 / 「意見等あり」と回答した委員数 0 人

議題(2) 人権・同和問題に関する市民意識調査について

- ・有効回答数 14 人
- ・「意見等なし」と回答した委員数 12 人 / 「意見等あり」と回答した委員数 2 人
（意見の内容等は以下のとおり）

【青山委員】

- ・問3と問20のカッコ内のLGBT等の解説について、「性別越境者」という表現だ

け「者」が付いた表記になっていることや、生活上での馴染みが薄く、分かりにくいと思うので、「トランスジェンダー」か、訳語にするのであれば、「心と体の性が一致しない」に改めた方がよいのではないか。

- ・また、カッコ内の記載はLGBT等の解説ではなく、性的少数者に対しての解説に改めた方がよい。

●回答者に対して、より分かりやすい表現を使うことは大切なことであるため、2つの意見は、別紙のとおり調査票に反映することとなった。

【龍池委員】

- ・質問項目や内容はどれも的確だが、回答者の立場からすると量が膨大で最後まで回答するには相当な忍耐を要すると思うので、市民の人権意識を正確に把握するためにも質問項目を少し減らした方がよいのではないか。

●本調査は、質問数が32問（前回調査31問）と多く、回答者への負担は大きいと思われる。しかし、調査目的の達成に向けて設けた質問項目や回答選択肢は、昨今の多様な人権・同和問題に対する市民意識を把握する上で、資料の実施内容を踏まえ、必要な項目等として設けられたものであるため、本意見は反映しないこととなった。

9 問合せ先

自治・市民環境部 共生まちづくり課 人権・同和対策室

TEL：025-526-5111（内線1442、1832） E-mail：jdtaisaku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。

議題(2) 人権・同和問題に関する市民意識調査について（委員意見の対応）

委員名	問No.	意見等	対応	質問修正案	選択肢修正案
青山委員	3	カッコ内のLGBT等の解説について、「性別越境者」という表現だけ「者」が付いた表記になっていることや、生活上での馴染みが薄く、分かりにくいと思うので、「トランスジェンダー」か、訳語にするのであれば「心と体の性が一致しない」に改めた方がよいのではないのでしょうか。	反映する	日本の社会には人権に関わるいろいろな問題があります。どのような問題に関心がありますか。（〇はいくつでも）	<ul style="list-style-type: none"> ・被差別部落住民や出身者に対する差別（同和問題） ・障害のある人に対する差別 ・女性に対する差別 ・外国人市民に対する差別 ・高齢者に対する差別 ・子どもへのいじめ・虐待 ・LGBT等性的少数者（同性愛、両性愛、性別越境者など心と身体の性の不一致）性的少数者に対する差別 ・インターネットによる人権侵害 ・北朝鮮当局による拉致問題 ・新潟水俣病被害者に対する差別 ・その他（ハンセン病患者、刑を終えて出所した人など） ・特にない
	20	また、カッコ内の記載はLGBT等の解説ではなく、性的少数者に対しての解説に改めた方がよい。		<p>LGBT等性的少数者（同性愛、両性愛、性別越境者など心と身体の性の不一致）の性的少数者の人権が守られていないと感じるのはどのようなときですか。（〇はいくつでも）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差別的な言動をされる ・職場、学校等で嫌がらせ・いじめをされる ・学校や職場の受け入れ態勢が不十分である ・就職・職場で不利な扱いをされる ・アパート等への入居を拒否される ・宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否される ・同性カップルの権利が法的に保障されていない ・その他（ ） ・分からない
龍池委員	—	質問項目や内容はどれも的確ですが、回答者の立場からすると量が膨大で最後まで回答するには相当な忍耐を要すると思います。市民の人権意識を正確に把握するためにも質問項目を少し減らした方がよいのではないのでしょうか。	反映しない	理由：本調査は、質問数が32問（前回調査31問）と多く、回答者への負担は大きいと思われます。しかし、調査目的の達成に向けて設けた質問項目や回答選択肢は、昨今の多様な人権・同和問題に対する市民意識を把握する上で、資料の実施内容を踏まえ、必要な項目等として設けられたものであることから、本意見は反映しない。	